

# 敦賀港

## 福井県土木部港湾空港課

〒910-8580 福井市大手3-17-1

☎0776-21-1111(代) ☎0776-20-0488(直通)

URL: <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kouwan/index.html>



## 1. 概況

### 〈日本海のターミナル〉

敦賀港は、静穏な敦賀湾の奥にあたり、近畿に近いことから、古くから港の繁栄をほこってきた。港としての歴史は古事記にさかのぼり、奈良時代に対岸からの特使が敦賀を訪れたことが記されている。

江戸時代に入り、大阪と日本海地域の物資流通が盛んになるとともに敦賀は海路による中継貿易基地として重要な位置を占め、町勢は興隆を極めた。

明治時代に入ると、政府も本港の重要性を認め、施設整備に努めた結果、日本海沿岸における代表的な港へと成長した。

その後、第一次大戦、満州事変等の勃発とともに、対岸地域との交易が盛んになり、本港は日本海のターミナルとして、経済交流、軍事等の拠点となり活況を呈していた。しかし、第二次大戦により港湾施設が被害をうけ、また対岸貿易が途絶したため本港の港勢は無の状態まで落ちこんだ。

昭和30年代にはいり、日本海沿岸の物資流通が盛んになり、日・ソ貿易が再開されるとともに本港も漸次、活況をとりもどし、昭和45年には、北海道とのカーフェリーが就航し、港勢は大きく上昇した。

### 〈古い修築の歴史〉

また本港は、敦賀湾奥の天然の良港としての修築の歴史は古く、鉄道庁直轄工事(明治10年～15年)、内務省直轄工事(明治42年～大正2年)、第2期修築工事(大正11年～昭和7年)を経て、ほぼ港の原型が出来上がった。第二次大戦の始まりとともに、中京、阪神の両工業地帯と大陸とを結ぶ交通の要衝として取扱貨物量が増大し、施設不足が顕著となった。

このため旧釜の川河口付近に突堤式埠頭を計画したが、一部工事に着手した段階で終戦のため打ち切られた。昭和23年頃になると、政府の食糧自給政策等に刺激されて漁業が再興し、近海及び沿岸漁業の大型漁船の入港が始まった。また、機帆船による石炭輸送が行われ、小型船の入港が増加した。このため旧釜の川河口水面を利用して船溜まりを築造することとなり、昭和23年に着工し、昭和28年に竣工した。その後、日・ソ交渉の妥結、朝鮮動乱後の景気の向上と内外事情の好転を反映して、昭和34年の取扱貨物量はほぼ戦前の水準に達した。

この頃から船舶の大型化が顕著となり、-9.0m岸壁が1バース計画され、昭和38年に完成し、さらに、近代港湾と

して姿を整えるべく、昭和38年3月港湾審議会において整備計画が審議決定され、川崎松栄地区に、-10m岸壁2バース、-4m物揚げ場560mが完成した。また、輸入木材対策として海面貯木場44万㎡、淡水貯木場14万6千㎡が出来上がり、併せて埠頭用地、上屋、荷役機械等の機能施設も整備され、現在に至っている。

### 〈地域の特性を生かして〉

北陸自動車道の敦賀～米原間が昭和55年4月に開通し名神高速道路と結ばれたことにより、本港の背後圏である近畿圏、中京圏への距離は大幅に短縮されることとなった。

このような地理的条件のもとにある本港は、物資流通が増大する中で、日本海側の拠点として重要な役割を担っている。

昭和52年に改訂した港湾計画では、鞠山北地区への新港展開を計画し、近代港湾を目指した。現在は、公共-12m岸壁2バースなど4バースが、また専用岸壁2バースが供用開始をしている。さらに平成4年に改訂した港湾計画では、鞠山南地区に大水深-14m岸壁2バースを持つ多目的国際ターミナルが計画され、うち1バースが平成22年秋に供用を開始している。

定期航路については、外貿においては、コンテナ航路が韓国釜山との間に週1便、国際RORO船航路が週2便就航している。一方、内貿においては、北海道苫小牧港との間に、フェリー航路が週8便(うち1便は、新潟港、秋田港を経由)、RORO船航路については、平成31年4月には博多港との間に、日本海側で唯一の本州と九州を結ぶRORO船定期航路が開設され、同年7月から週6便運航されている。

敦賀港は、北海道、九州を結ぶ日本海側航路により日本全域を貨物背後圏とするとともに、名古屋、大阪から2時間圏内にある唯一の日本海側港湾である。また、国内では近年、ドライバー不足に起因するモーダルシフトの進展や南海トラフ等巨大災害への対応が大きな社会問題となっている。これらの課題解決の一助として敦賀港の地理的優位性を活かしながら、先端技術の導入による高効率な日本海側ユニットロードターミナルの形成、災害時の太平洋側港湾のバックアップ港としての機能確保を目指すことで、敦賀港がさらに発展できるように各種取り組みを進めていきたい。